

大榎杉の森ふれあい公園・若草台第二公園分区園

令和3年度 事業報告書

- 1 様式1 年度利用料金収入実績
- 2 様式2 年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）
- 3 様式3 年度公園利用状況
- 4 様式4 業務の第三者委託実績
- 5 様式5 年度修繕実績
- 6 様式6 年度増減備品一覧
- 7 様式7 苦情対応報告、事故対応報告
- 8 様式8 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果
- 9 様式9 収支報告書（指定管理料のみ）
- 10 様式10 運営目標・実績報告
- 11 様式11 自主事業実施報告
- 12 様式12 利用者アンケート結果
- 13 様式13 研修実施報告

【指定管理者】 株式会社 田澤園

(事業報告書様式1) 年度利用料金収入実績

●大柵杉の森ふれあい公園 有料施設利用料金収入

名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画数	合計(円)
個人用区画 (10 m ²)	8,000	23	23	184,000
個人用区画 (15 m ²)	12,000	13	13	156,000
団体用区画 (40 m ²)	32,000	2	2	64,000
合計		38	38	404,000

●若草台第二公園分区園 有料施設利用料金収入

名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画数	合計(円)
個人用区画 (30 m ²)	18,000	32	31	549,000

内訳：1年間(18,000円)=29区画・6月から利用(15,000円)・8月から利用(12,000円)

(事業報告書様式2) 年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

●大柵杉の森ふれあい公園 有料施設利用回数・稼働率

名称	全区画数	利用区画数	利用率
個人用区画 (10 m ²)	23	23	100%
個人用区画 (15 m ²)	13	13	100%
団体用区画 (40 m ²)	2	2	100%
合計	38	38	100%

●若草台第二公園分区園 有料施設利用回数・稼働率

名称	全区画数	利用区画数	利用率
個人用区画 (30 m ²)	32	30	93%

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)

月別	公園全体の 利用人数	備考
非常駐公園のため未計測		

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
該当なし						

(事業報告書様式5)

年度修繕実績【大柵杉の森ふれあい公園】

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
令和3年4.5月	園路の不陸修繕	60,000	直営	タケノコによる不陸の修繕
令和3年9月28日	竹しがら補修	100,000	直営	竹しがらの飛び出し部分の修繕
令和3年10月28日	丸ベンチ補修	15,000	直営	丸ベンチの割れ部分を補修
令和4年2月10日	園路へ生チップ敷き	95,000	直営	園路への生チップ敷き

(事業報告書様式6)

年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
増減なし								

(事業報告書様式7)

苦情(要望)対応報告

今年度は利用者からの 苦情0件 要望1件

【要望】

団体利用区画の利用の仕方が、小学校は夏しか活用がなく放置が多い。幼稚園の園長先生だけが利用しているようだ。個人の区画は人気があり補欠も出ているので、団体用区分を小分けにして、個人用区画として活用することは可能か

【対応】

日々の管理や世話は特定の指導者がおこなっていることが多いが、野菜の観察や収穫体験など団体として活用いただいている旨を丁寧に説明しご理解いただきました。

当社では常駐で管理できない公園や施設に於いて利用者の意見聴取の方法として、ご意見箱の設置や巡回時の声掛けなど重点的に実施しています。また、要望等があった場合にも迅速に対応してまいりました。その結果、感謝の意見を頂く事もあり、利用者との信頼関係が構築されています。それにより今

回は苦情・要望が無かったものと感じております。

今後もこれまでに増してコミュニケーションツールの充実や向上に努め苦情・要望がない管理運営を目指していきます。

事故対応報告

今年度の事故発生はなかった。常駐でない公園や施設に於いては巡回時の点検が重要です。当社では公園管理運営士の資格を持つ職員も多数おり、高度な点検により早期発見・修理を実施しています。

幸いなことに、今年度は大きな事故や怪我などは発生しておりません。今後もより一層の点検に努め事故ゼロの更新に努めてまいります。

(事業報告書様式8)

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

【自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ】

より多くの市民が公園で、楽しみながら農業や自然とふれあい、安心・安全で快適にすごせる質の高いサービスでサポートしました。農園を介して新たなコミュニティの形成にも寄与しています。

【市民サービス向上の取組の考え方】

公園の管理運営は利用者の方々が安心・安全に、過ごしていただく空間とすることが重要です。特に安全の確保については、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の予防措置として、横浜市発行のパンフレットの掲示や、消毒液の設置などを重点的に行い公園利用者の意識を高め、安全に使っていただけるよう努めました。また市民サービスの向上のためには利用者の声を最大限取り入れる事が必要となります。当団体は、公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映し、タケノコ堀体験では時間帯を分けた人数制限誰により蜜を防いだり、七夕飾りでは短冊用のペンと共にアルコールの設置など、誰もが安心・安全・快適に利用できる環境とプログラムを提供しました。

【利用促進の取組・利用者支援等の取組について】

畑づくりのコツ募集や巡視時の栽培相談などでは、農体験を通じて利用者同士のコミュニケーションが生まれるよう声掛けを心掛け、作物を育てるだけの場ではなく地域住民にとっての交流の場となる公園を目指し実施しました。

【指定管理者が課題に感じている公園運営改善策】

課題としては、常駐管理ではないため、防犯や苦情要望を察知するスピードが遅くなる事が挙げられます。改善策としては、出来る限り巡視回数を増やすことや地域と連携して現場の情報が伝わりやすい関係を構築し、地域と一体となって公園を運営することに注力してまいりました。

【広報やパブリシティー取組の考え方】

公園の魅力をより多くの方に知ってもらい、公園及び分区園の利用促進を図るため以下の通り各種取組みを行いました。

◎ターゲットを定めて効果的な情報媒体を駆使した広報の実施

①広く一般に向けた施設専用のホームページの運用②高齢者や近隣利用者に向けた直接的な訴求効果が図れる情報媒体を活用③若年者へ向けた、ソーシャルメディアの活用をしました。



◎強くアピールできるチラシ・ポスターを作成・配布

横浜市で活躍されているイラストレーターによるイラストを使った、魅力あるパンフレットを作成し、周辺自治会や近隣施設に配布することや区内公共施設に配架させていただくなど**公園の認知度向上**と、**利用促進**に努めました。

【利用者ニーズ把握取組の考え方】

公園の管理運営において、利用者とのコミュニケーションは重要な要素です。公園利用者・分区園利用者・周辺住民など立場の違いによって様々な意見、要望があり、いただいた意見や要望等を公平・公正に把握するとともに、公園の魅力アップや利便性の向上に繋がります。また、定期的に管理者会議を開催し公園の利用満足度や接遇満足度の目標を設定し利用者ニーズを反映しました。

(事業計画書様式9)

収支報告書(指定管理料のみ)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	7,988,222		7,988,222	7,988,222	0	
利用料金収入	980,000		980,000	953,000	27,000	若草台空き区画
自主事業収入	245,000		245,000	29,100	215,900	ハマっ子ユー キ販売他
雑入						
その他雑入						
収入合計	9,213,222		9,213,222	8,970,322	242,900	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	6,630,000		6,630,000	6,436,452	193,548	
給与・賃金	5,637,000		5,637,000	5,532,267	104,733	
社会保険料	765,000		765,000	694,908	70,992	
通勤手当	105,000		105,000	86,277	18,723	
健康診断費	83,000		83,000	83,000	0	
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額	40,000		40,000	40,000	0	
事務費	847,800		847,800	736,135	111,665	
旅費	100,000		100,000	83,205	16,795	
消耗品費	300,000		300,000	283,432	16,568	
会議賄い費	12,000		12,000	0	12,000	
印刷製本費	50,000		50,000	123,000	-73,000	
使用料及び賃借料						
(横浜市への支払い分)						
(その他)						
備品購入費	170,000		170,000	30,000	140,000	
図書購入費	30,000		30,000	22,000	8,000	
施設責任賠償保険	29,800		29,800	75,330	-45,530	
職員等研修費	60,000		60,000	0	60,000	
振込手数料	20,000		20,000	0	20,000	
リース料	56,000		56,000	119,168	-63,168	
手数料						
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	
自主事業費	245,000		245,000	153,505	91,495	自主事業材 料代等
管理費総合計	7,722,800		7,722,800	7,326,092	396,708	
光熱水費合計	200,000		200,000	273,308	-73,308	
光熱水費(電気)	100,000		100,000	118,373	-18,373	
光熱水費(ガス)						
光熱水費(上下水道)	100,000		100,000	154,935	-54,935	
清掃費						
修繕費	300,000		300,000	175,000	125,000	
機械警備費						
施設保全費	600,000		600,000	769,500	-169,500	
空調衛生設備保守						
消防設備保守						
電気設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費	500,000		500,000	769,500	-269,500	
共益費(合築等の場合)						

公租公課	0		0	123,555	-123,555	
公租公課（事業所税）						
公租公課（消費税）	0		0	123,555	-123,555	
公租公課（印紙税）						
その他公租公課						
事務経費	0		0	276,000	-276,000	
事務経費（本部分）	0		0	276,000	-276,000	
事務経費（当該施設分）						
その他経費（当該公園分）	390,422		390,422	0	390,422	
支出合計	9,213,222		9,213,222	8,943,455	269,767	
差引	0		0	26,867	△26,867	次年度以降 収益還元

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	50,000		50,000	35,568	14,432	自販機収入
設置管理許可支出合計	30,000		30,000	28,720	1,280	自販機支出
差引	20,000		20,000	6,848	13,152	

(事業報告書様式 10) 運営目標・実績報告

業務運営 1 (達成目標、運営業務の実施方針)

当初設定した運営目標	①分区園全区画利用 ②公園の知名度の向上
当初設定した管理指数・数値	①利用率 100% ②分区園利用者以外のイベント参加人数の増加
実績	①若草台 96% 大棚 100% ②新型コロナウイルス拡大防止のためイベント自粛
目標との差異	①大棚杉の森ふれあい公園では利用率 100%だったが若草台は 100%に至らなかった。②新型コロナウイルス拡大防止の観点から分区園利用者以外のイベントの参加を推奨しなかった。
今後の取組 (改善計画)	HP やツイッターを活用した広報の実施や地域の掲示板を活用し、利用率の向上と多くの方に公園を知っていただくことに努める。

業務運営 2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)

当初設定した運営目標	①利用者満足度の向上 ②利用者からの要望の実施
当初設定した管理指数・数値	①アンケートを実施し満足度 90%を目指す。 ②利用者からの要望の実現を図る。
実績	①アンケートを実施し満足度 90%を達成 ②利用者からの要望 ゴミ置き場があると助かります (野菜くずなどを捨てる場所)
目標との差異	①目標達成 ②市内の公園ではゴミ箱を設置していない旨を丁寧に説明しご理解いただきました。
今後の取組 (改善計画)	公園利用者の満足度を維持できるよう、積極的に利用者との挨拶や交流を行い、要望や意見を聞く機会を増やすよう努める。

業務運営 3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)

当初設定した運営目標	① 施設長、副施設長他技術職員など提案人員を配置 ② 災害時対応の資機材の配備
当初設定した管理指数・数値	① 提案人員の配置 ② 配備完了
実績	① 提案人員の配置ができた ② 配備を完了した
目標との差異	目標を達成
今後の取組 (改善計画)	新たな運営目標実現に向け、引き続き努力する。

人材育成 （ 研修実施効果等 ）

当初設定した運営目標	OJT や外部講習を含めた体系的な研修と、自己啓発環境の整備をおこないません。
当初設定した管理指数・数値	人材育成研修 3 回以上開催
実績	人材育成研修を 3 回開催した
目標との差異	目標を達成
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項実現に向けて、努力する。

維持管理 1

（施設の保守管理、補修計画）

当初設定した運営目標	安全・安心快適な空間づくりを目指した管理を行います。
当初設定した管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

維持管理 2

（清掃、園地維持管理、災害対応）

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ①建物点検維持管理 ②公園施設点検維持管理 ③植栽関連点検維持管理
当初設定した管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

収支 （修繕等、収入、支出）

当初設定した運営目標	施設や設備の不具合の早期発見・予防を図ることで、大規模修繕に至らないように努める。区画利用率の向上
当初設定した管理指数・数値	施設の長寿命化のため、計画的に点検及び修繕を行う。利用率 100%
実績	不具合の早期発見による修繕費の削減、材料費の削減により支出を抑え、魅力ある公園づくり、花苗などの購入により利用者還元ができた。

	施設利用 PR の効果もあり、利用率 100%を達成
目標との差異	目標達成
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

経費節減策

当初設定した運営目標	当団体の公園管理運営と分区園管理運営のノウハウを最大限に生かし、利用者サービスの向上と経費の削減を図ります。
当初設定した管理指数・数値	前年度比経費の削減
実績	無駄を省き効率よい管理運営に取り組めた
目標との差異	前年同様
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実施する

（事業報告書様式 11）

自主事業実施報告

【2つの公園共通】

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	土づくり講習会	講師による土づくりの講習会を開催	<p>【実施時期】 令和3年4月25日</p> <p>【収支状況】 収入: ¥0 支出: ¥55,000(講師謝金)</p> <p>分区園を利用する中で初めて畑づくりを始める方もおり、その方々も安心して畑づくりが楽しめるように日頃から講師や職員が対応できるよう努めている。また、分区園では農薬の使用が禁止されているため、農薬を使用しない生育方法のアドバイス等をおこないました。</p> <p>※コロナ禍であるため春に1回の開催しました。</p>
2	栽培講習会	専門の講師による野菜の栽培講習会を開催	
3	農薬の取扱い講習会	農薬を使用した際のトラブルを防ぐための講習	
4	現地でのお悩み相談	現地に講師をお呼びして、栽培している中での悩みを相談できる場を設けた。	
5	道具の貸し出し	持ち運び困難な道具の貸し出しサービス	
6	利用者用手引きの配布	利用規定や緊急連絡先を記載した手引きを配布	
7	AED・消火器の設置	緊急時に備え利用者用倉庫に常備	
8	HP・ツイッターの活用	HP やツイッターのアカウントを作成し利用者から気軽に投稿できる	

		環境を整備	
9	連作障害防止対策	連作障害防止の観点から次の利用者に情報提供できるように努めます。	【実施時期】令和3年4月 利用料金徴収時に次の分区園利用者に引き継ぎました。
10	図書サービス	利用者用倉庫内に野菜作りの書籍を常備	【実施時期】常設 利用者倉庫内に常備
11	畑づくりのコツの募集と公表	畑作業で発見したコツの募集と利用者間の情報共有を目指します。	【実施時期】随時 利用者用倉庫内で掲示による募集を行いました。
12	お野菜レシピの募集	分区園で収穫した野菜レシピの募集と利用者間の情報共有を目指します。	【実施時期】随時 利用者用倉庫内で掲示による募集を行いました。
13	園芸資材の譲渡会	年度切替等で不要となった園芸資材の譲渡会を開催	【実施時期】令和3年4月 コロナ禍のため、倉庫内での掲示による交換を呼びかけました。
14	区画番号の作成	区画番号札のデコレーション	コロナ禍で中止
15	季節の種の無料配布	季節に合わせた野菜や花の種の無料配布を行い、利用者に栽培の機会を提供。	【実施時期】令和3年9月15日 【収支状況】収入:¥0 支出:¥8,000 (配布数:全区画利用者) 季節に合わせた種の無料配布で、いつも苗を買っているという方も種からの栽培に挑戦し新たな興味関心を持っていただく良い機会となっている。
16	花植えによる景観向上	近隣住民と園内の花植え作業を行い、景観向上に役立てます。	【実施時期】春・秋・お正月の鉢植え コロナ禍により地域住民への呼びかけは行わず、担当職員で植え付けをおこなった
17	七夕飾り	大棚杉の森ふれあい公園でとれた竹を使って季節感のある飾りをつけた。	【実施時期】令和3年6月24日～ 【収支状況】収入:¥0 支出:¥5,000 (参加者:20名程度) 大人から子供まで様々な年代の方々が参加し思い思いの願い事をかけていた。
18	公園パンフレットの作成・配布	ベンチや水飲み場等の情報を公園利用者に紹介する。	【実施時期】随時
19	お絵描きボードの設置	公園内の落書き防止と子供向けのサービス。	【実施時期】常設 コロナ禍のため利用を中止・撤去

20	収穫祭開催	収穫した野菜の持ち寄り で公園利用者や分区分 園利用者同士の交流を 目指します。	【実施時期】 春 コロナ禍のため中止
21	園芸資材の現地販売	土壌改良剤であるハ マっ子ユーキの現地販 売。	【実施時期】 令和3年8月20日 【収支状況】 収入: ¥29,100 支出: ¥23,140 重く運搬が大変な堆肥の販売が多くの方に喜ばれている。 作物のため開催時期を調整してほしいとの要望があり早め た。
22	土壌調査	希望者に向けて、土壌 の酸度測定を行った。	【実施時期】 令和3年5月→随時受付に変更 【収支状況】 収入: ¥0 支出 ¥4,000 土壌の酸度によって肥料や育てる作物が違ってくるため活 用していただけるよう努めた。お申込みが少なかったた め、その後、随時受付を継続して対応した。

【大棚杉の森ふれあい公園】

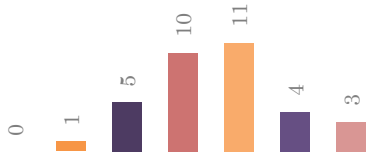
1	竹灯籠の設置	街灯の光が届かない園 路を照らす竹灯籠で園 内を華やかに彩りま す。	【実施時期】 冬 コロナ禍のため中止
2	竹林を活用した地域交 流	園内の竹林を活用して 近隣住民向けに開催し た。	【実施時期】 令和3年4月3日 【収支状況】 収入: ¥0 支出: ¥10,000(アルコール・土嚢袋・軍手・ロープ) (参加者: 40名程度) 公園のPRとタケノコ堀体験を通じた自然体験の機会を提供 した。※竹細工のイベントは、コロナ禍のため中止

【若草台第二公園分区分園】

1	フォトスポットの作成	フォトジェニック青葉 の紹介と合わせて園内 にフォトスポットを作 成する。	【実施時期】 常設 コロナ禍のため中止
2	青葉地産地消レシピ ブックの紹介	青葉区が作成している 野菜のレシピブックの 紹介。	【実施時期】 随時 利用者用倉庫内で紹介しました。
3	朝どれ野菜の無料配布	分区分園利用者呼びか け、収穫野菜の配布交 換会を開催します。	【実施時期】 春・夏・秋 コロナ禍のため中止

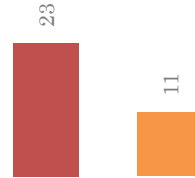
年代別

■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代
■ 60代 ■ 70代 ■ 80代



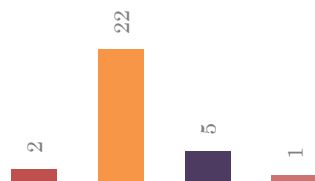
性別

■ 男性 ■ 女性



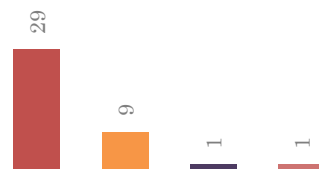
利用頻度

■ ほぼ毎日 ■ 週1~2 ■ 月1~2 ■ 年1~2



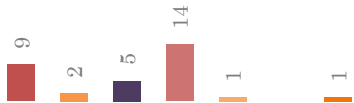
交通手段

■ 徒歩 ■ 自転車 ■ バス ■ 電車



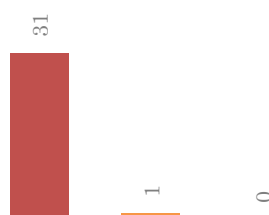
公園の情報(掲示板)

■ 掲示板 ■ 口コミ
■ ホームページ ■ 広報よこはま
■ フリーペーパー ■ 通りがかり



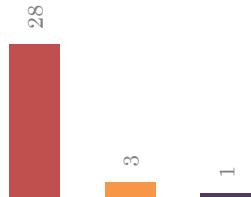
今後も利用したい

■ したい ■ しない ■ わからない

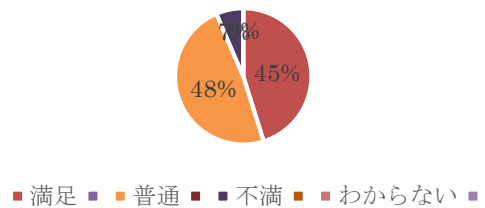


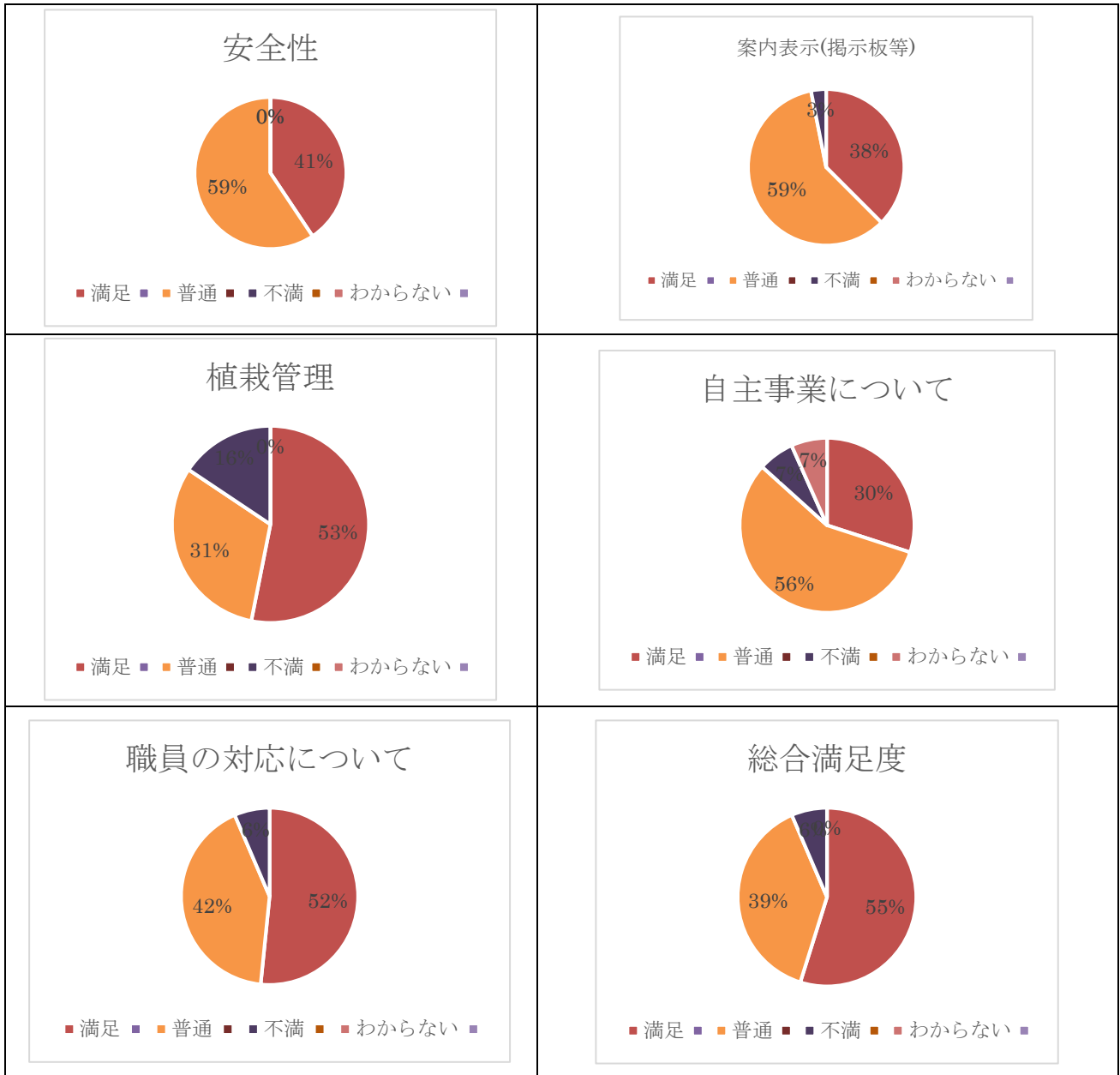
区画の変更

■ 現区画希望 ■ 他区画希望 ■ わからない



利便性

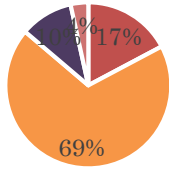




利用者継続者に向けたアンケート 【若草台第二公園分区園】

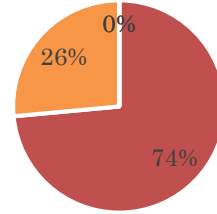


利用頻度



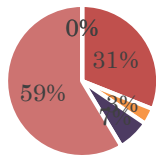
- ほぼ毎日
- 週1~2
- 月1~2
- 年1~2

交通手段



- 徒歩
- 自転車
- バス
- 電車

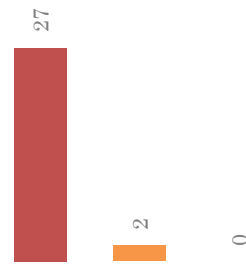
公園をどのように知りましたか



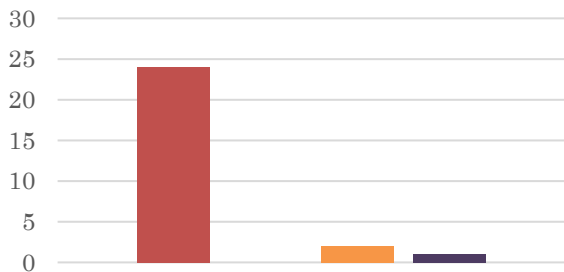
- 掲示版
- ホームページ
- 口コミ
- 広報よこはま
- フリーペーパー
- 通りがかり

今後も利用したい

- したい
- しない
- わからない

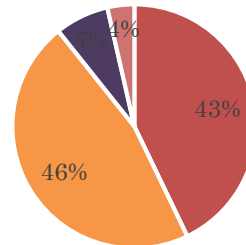


同一区画の利用について



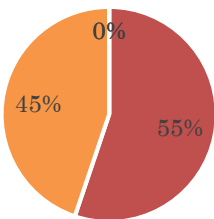
- 現区画希望
- 他区画希望
- わからない

施設の清潔さ



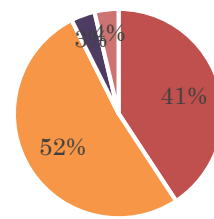
- 満足
- 普通
- 不満
- わからない

施設の利便性



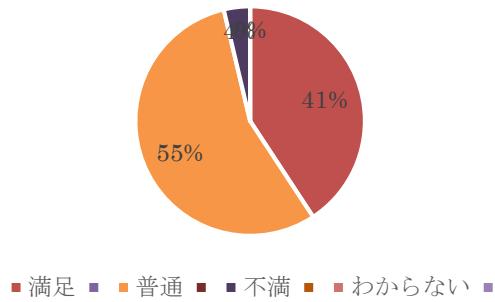
- 満足
- 普通
- 不満
- わからない

安全性について

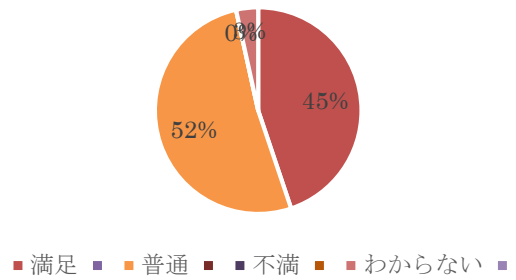


- 満足
- 普通
- 不満
- わからない

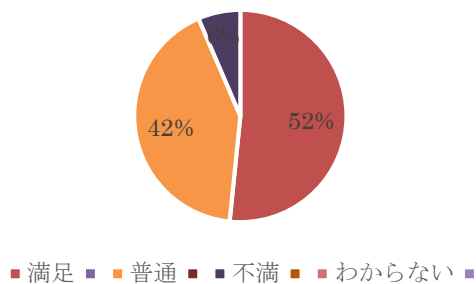
公園内の案内(掲示板等)



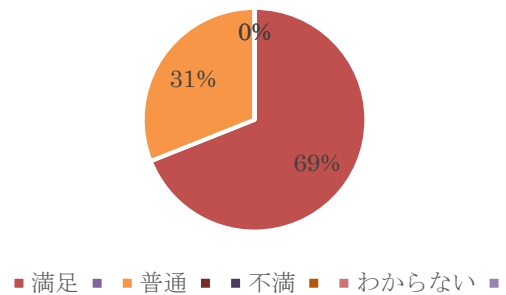
植栽について



職員の対応



総合満足度



【自由記載】

《今後も利用したい理由》

- ・野菜育てるのが面白い、楽しい、大切なライフワークになっている
- ・知人が増える、コミュニケーションをとれる場だから
- ・使いやすい、慣れている
- ・せっかく整地したのに、移動するとまた最初からやり直しとなる
- ・2年間土を良い状況になるよう細かく手入れしたので
- ・自宅から近い、倉庫がある
- ・いつも綺麗に管理されている
- ・時間をかけて土壌改良してきたため、土に愛着がある
- ・作業設備が整ってる
- ・健康のため
- ・子供が楽しんでいる
- ・娘が野菜をよく食べるようになるため

《今後は利用しない理由》

- ・仕事が忙しくなったため
- ・子供が生まれて忙しくなった

《 自由意見 》

- ・管理がゆき届いている
- ・スタッフさんがいつも綺麗にしてくださっているから使いやすい
- ・ゴミ置き場があると助かります（野菜くずなどを捨てる場所）
- ・階段の途中の水栓を立柱水栓にして欲しい。腰痛で使いづらい。
- ・タケノコ堀、畑の指導会が良かった
- ・花壇がいつも管理されていて、季節の花や草木が美しく好き
- ・堆肥の販売は続けてほしい、車のない生活なので助かっている

(事業報告書様式 13)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加者数	内容及び効果
1	令和3年5月17日	利用者対応、法令関連研修	4名	利用者対応について座学にて研修を行った。
2	令和3年10月27日	個人情報・情報漏洩防止徹底 防災、AED等緊急対応関連5 種類	16名	個人情報の取扱・防災・緊急対応についての講習
3	4月・9月	栽培相談員を講師に野菜の育て方・病害虫関連と植栽管理	4名	野菜の育て方・病害虫関連と植栽管理についての講習